

marna

ドアを押すと解除できる ドアストッパー

Door Stopper releases with a simple push of the door

取扱説明書

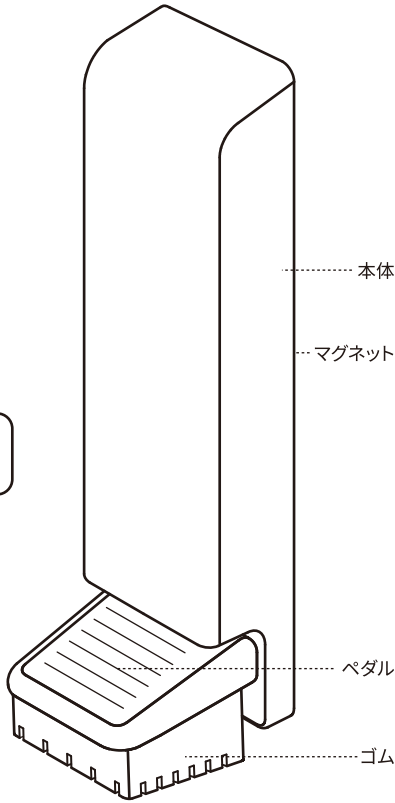
ご使用前に必ずお読みください。
お読みになったあとは大切に保管してください。

裏面の「取り付けガイド」を使用して設置してください



商品の設置・ご使用方法は
こちらをご覧ください

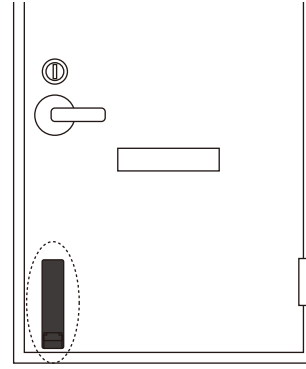
各部のなまえ



設置方法

ご使用前にドアにマグネットが付くことをご確認ください。
ドアと地面とのすき間が約5cm以上の場合はご使用になれません。

ドアノブの下側に付けてください。



ドアを開けた状態でペダルのゴム下と固定する地面のすき間3~7cmの範囲に取り付けてください。

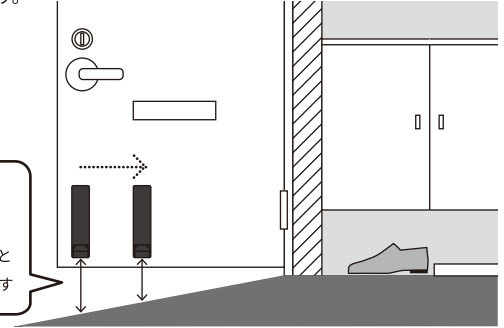
※ドアを閉めた状態でドア枠にかからないことをご確認ください。

固定する地面から
最長: 7cm
最短: 3cm

○マグネットが強力な為、指を挟まないようご注意ください。

玄関外側の地面には、水はけ用の傾斜が付いているため、ドアの開く角度によって、ドアと地面の距離が異なります。ドアと地面のすき間が一番大きいところで設置してください。地面とゴム下との距離が7cm以上になる場合は、設置位置をドアノブの下側からドア中央に移動させると7cm以内になる場合があります。設置後、止まることをご確認いただき、問題がなければご使用いただけます。

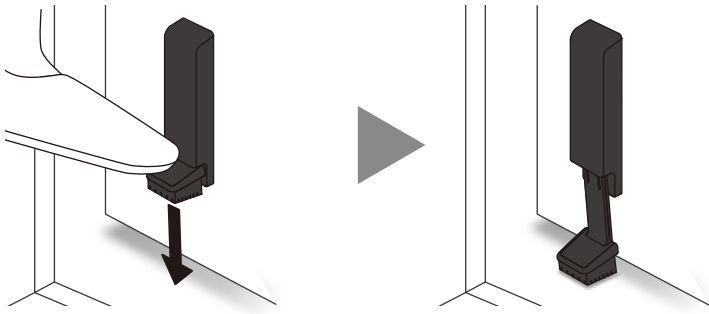
固定する地面からの距離が7cm以上になる場合
ドアの中央に移動させると7cm以内になる場合があります



ご使用方法

[固定]

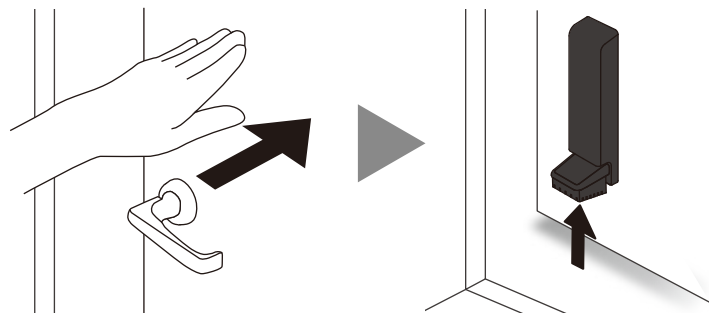
ペダルをしっかり「カチッ」と音がするまで、垂直に踏み込んでください。
ペダルが固定されドアが止まります。



○止まらない場合は、更にペダルを強く踏み込んでください。○踏み込んででも止まらない場合は、再度、設置条件に合ったドアかご確認ください。その後、取り付け位置を調整してください。○ゴム製のサンダル・長靴等のつま先では踏みづらく感じることがあります。○ペダルを踏みながら意図せず手や肩等でドアを押してしまい、ペダルが固定されない場合があります。○踏み込み際に、本体がドアから浮いてしまう場合は、設置位置を少し上に調整してください。

[解除]

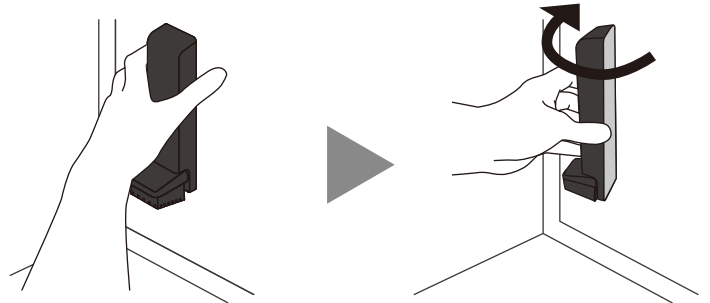
ドアを外側に押すと、ペダルが上がり解除されます。



○最大限ドアを開き止めると、解除できません。解除できない場合は、ゴム部分を手前に引いてください。○万一ゴムが外れたら、ペダルとゴムの凹凸を合わせてはめ直してください。接着剤はご使用にならないでください。

[取り外し・位置調整]

ドアを閉めた状態で本体両側をしっかりとつかみ、手前に開くようにして取り外してください。



○本体をスライドさせたり、ペダルを持って引っ張らないでください。ドアを傷付けたり製品の破損に繋がります。

注意

○マグネットが強力な為、付け外しの際は指を挟まないようご注意ください。○強風時はご使用にならないでください。

使用上のご注意

○マグネットの付く鉄製のドアでご使用ください。○段差や凹凸の無い、平らなドアでご使用ください。○ドアの塗装が劣化している等の場合、塗料が剥がれる可能性があります。○硬いゴミや砂等が付いたままご使用になると、ドアや地面に傷を付ける原因となります。○ペダルのゴム下と固定する地面のすき間は3~7cmをお守りください。○ドア枠より下に取り付けてドアを閉めると、ドアや製品の破損の原因となります。○地面の状態・ワックス・濡れたままのご使用により地面に色移りすることがあります。○地面の材質・状態(濡れている・砂がある・ワックスがかかっている等)によって、止まりにくい場合があります。○風の影響により製品がずれたり外れることで、ドアが動く場合があります。○小さいお子様が怪我をすることが無いよう、ご使用時は目を離さず充分にご確認ください。○製品は分解しないでください。○本来の用途以外には使用しないでください。○万一商品に欠陥がございましたら、お取り替えいたします。

お手入れについて

○ゴムにホコリやゴミが付着したり、挟まった場合、止まらないことがあります。汚れたら濡らした雑巾等で拭き取り、挟まったゴミは取り除いてください。水洗いはしないでください。

株式会社マーナ
〒130-0005 東京都墨田区東駒形1-3-15 03-3829-1111 <https://marna.jp>
Marna Inc.
1-3-15, Higashi-komagata, Sumida-ku, Tokyo 130-0005 Japan



product features

取り付けガイド

このガイドを使用して設置してください

取り付け可能範囲

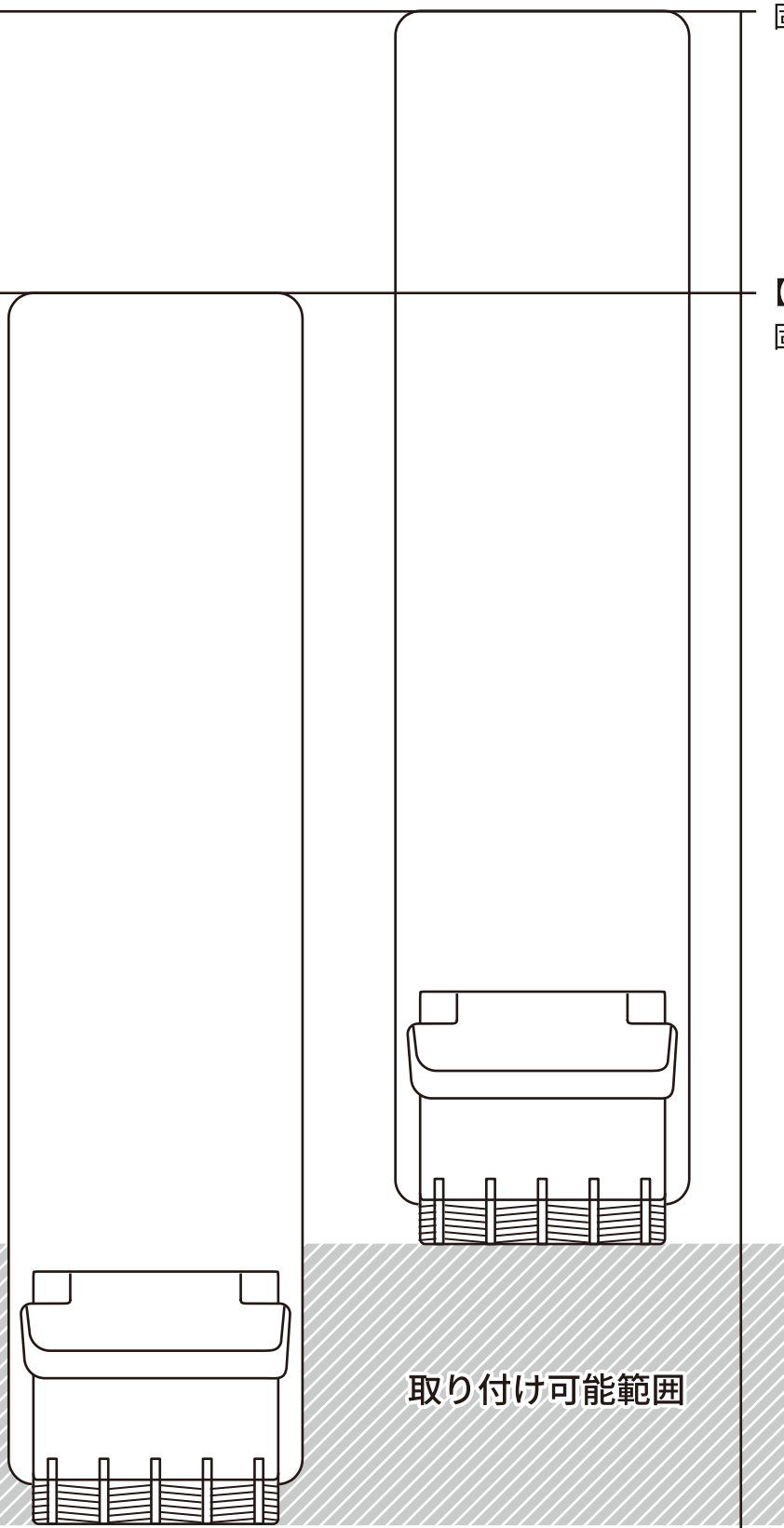
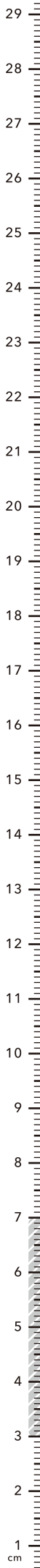
ペダルのゴム下と固定する地面のすき間は
3～7cmの範囲に取り付けてください。

【最長】

固定する地面から 24.5cm

【最短】

固定する地面から 20.5cm



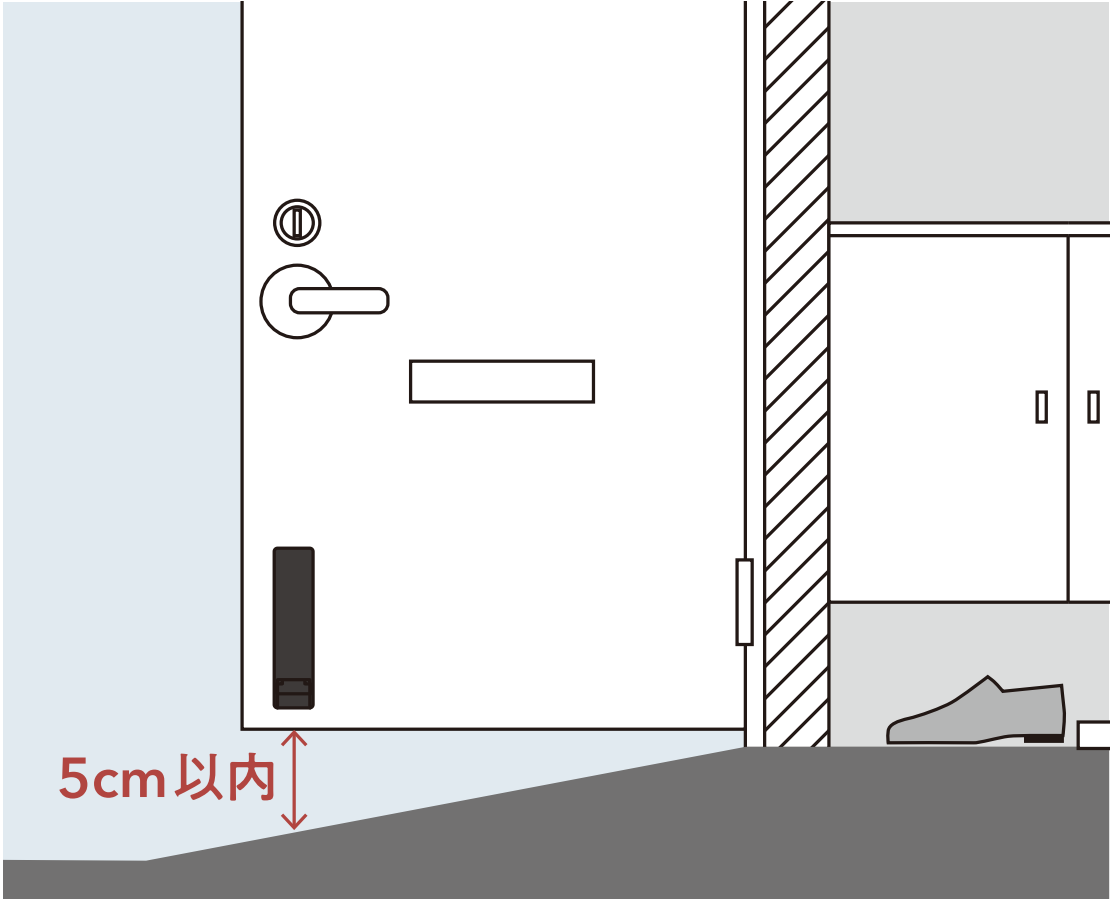
取り付け可能範囲

地面に合わせる



不具合が生じたときは

ご不明な点がありましたら、以下の項目をお確かめください。

不具合	対処方法	
ドアに付かない	<p style="text-align: center;">○ 使えるドア</p> <p>・マグネットがつくドア (鉄製ドア・木目調など、シートの付いた鉄製ドア) ※シートの厚みによってはつかない場合もありますので、事前にマグネットがつくかご確認ください。</p>	<p style="text-align: center;">× 使えないドア</p> <p>・マグネットがつかないドア (ガラス・アルミ・表面が凸凹しているドア) ・引き戸</p>
ドアが止まらない	<p>設置できる環境か、再度ご確認ください。</p> <p>【設置できる条件】</p> <ul style="list-style-type: none">・ドアを90度程度開いた際、ドア下から地面までのすき間が5cm以内 <p>※一般的に玄関外は緩やかな傾斜になっています。 ※必ず開いた状態で、事前に計測してください。</p>  <p>その他の注意点</p> <ul style="list-style-type: none">・毛足が長めのカーペットを敷いた環境では止まらないことがあります。・ペダルゴムや床の水気・砂などを取り除いてからご使用ください。・設置位置をドアの中央寄りに移動させると、ペダルと地面までの距離が近くなり止まる場合があります。	

不具合	対処方法								
解除できない	<p>こちらのストッパーは、ドアを外側に押すことでペダルが解除されます。 その為、ドアを開ききったところで止めると外側へ押すことができず、解除できません。</p>								
ペダルが戻らない	<p>ゴム底を押さえながら、本体すぐ下のペダル中央を押してください。 ※勢いよく戻る為、指を挟まないようにご注意ください。 戻らない場合は破損の可能性がありますので、ご使用にならないでください。</p>  <p>※ゴム底を押さえる</p>								
ゴムが外れた	<p>ペダル凹とゴムの凸をしっかりとめなおしてください。</p>  <p>①図のように、ペダルの底とゴムの内側が見える向きで、それぞれ切り込みが上に来るように持つ。 ②凹凸部分を引っ掛けるようにはめる。 ③ゴム部分を指で押し込んで整える。 ④ゴムにたわみがないことを確認。</p> <p>ゴムが浮いていたり、逆に取り付けると正常にお使いいただけません。 ゴムが正しくはまっているかご確認ください。</p> <table border="1" data-bbox="376 1487 1505 2132"> <tbody> <tr> <td data-bbox="376 1487 549 1809"> <p>× NG</p> </td> <td data-bbox="549 1487 858 1809">  </td> <td data-bbox="858 1487 1168 1809">  </td> <td data-bbox="1168 1487 1505 1809">  </td> </tr> <tr> <td data-bbox="376 1809 549 2132"> <p>○ OK</p> </td> <td data-bbox="549 1809 858 2132">  </td> <td data-bbox="858 1809 1168 2132">  </td> <td data-bbox="1168 1809 1505 2132">  </td> </tr> </tbody> </table>	<p>× NG</p>				<p>○ OK</p>			
<p>× NG</p>									
<p>○ OK</p>									